

柳川自校だより

令和 7年

3 月 号

T 8 3 9 -0 2 4 2

柳川市大和町豊原100 TEL 0944-72-5371

柳川自動車学校

FAX 0944-72-5373

ろ月になり、やっと春らしい暖かなきざしが感じられるようになりました。 ろ月の大きなイベントは、やはリ卒業式ですよね。

卒業式を迎えられた方、おめでとうございます。(*^ ^*)

新しい門出に向けてエールを送ります。(^_^)/~

また、皆さんは自動車学校を卒業し、交通社会へ旅立つこととなります。

初心を忘れず安全運転者になりましょう!

今日は、春の運転で気をつけるポイントを紹介します。

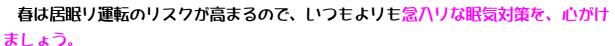


タッシットッタッシット☆シット春の運転で気をつけること!!ゥッシッ

襲い掛かる睡魔と居眠り

春は陽当たりが良く、車内も冬と比べて暖かくなるため、

暖かさで心地よくなり、つい眠気に誘われてしまうことがあります。



万一、運転中に眠気を感じた場合は、安全な場所に車を停車させてから 10分~20分 程度の仮眠をとりましょう。

症状が出やすい春の花粉症

春は花粉が舞い上がりやすい季節でもあります。

たった1回のくしゃみでも、運転中に目を閉じる行為はとても危険です。

鼻水や涙目などの症状が組み合わされば、ハンドルから手が離れる機会が増えるだけ ではなく、集中力・判断力にも影響を及ばします。

そのため車内であっても、花粉症対策(飲み薬は、眠くならない薬を選んで服用)を 怠らないように注意しましょう。

天候による環境トラブル

春先は、強い風が吹き荒れやすい季節でもあります。

風の影響でハンドルが取られるケースも少なくないため、強風が吹いている日は無理 に運転をせず、周囲の様子や天候を確認しましょう。

「かもしれない運転」への意識低下

安全運転には、「人が飛び出してくるかもしれない」「前の車が急ブレーキするかもし れない」など、「〇〇かもしれない」という意識を維持することが大切です。

「楽しさ」や「疲労」が原因で運転意識が低下する可能性も否めません。

安全運転の基本を忘れずに運転することを心がけましょう。

